日本キリスト教団 東金教会〔３５〕

２０１８年９月２日 聖霊降臨節第１６主日礼拝

年度目標　《繋がれて生きる》

聖　句　わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。　ヨハネ福音書１５章５節

【礼拝式次第】

司式	土	屋
奏楽	中	里
受付	王	
案内	梅	田
名札係	井	上
礼拝感謝祈祷	森	川
〃　〃	薬師	寺

前奏	中	里
讃美歌	54	一同
信仰告白		〃
交読文	32	司・会衆
主の祈り	564	一同
聖書	コロサイ書1:3～8	司会者
祈祷		土屋
新聖歌	389	一同
み言葉の伝え		中村

「天に蓄えられている希望」

讃美歌	355	一同
聖餐式	配餐……	安岡
		延村
	祈祷……	藤戸
		田波
讃美歌	508	一同
献金		
礼拝感謝		森川
〃　〃		薬師寺
報告		土屋
頌栄	541	一同
祝祷(派遣)		中村
後奏	新聖歌58	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会　9月5日(水)午後７時半～
早天祈祷会　月-金7時(除祭日)メーヤー館
聖書輪読会　９月２日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会　９月２日(日)10:25-10:30

【報告】

☆８月の献金報告が出来ております。
☆10月8日・9日の房総教会巡りの〆切りは今日までです。巡る教会は竹岡・南房・かにた・大原・勝浦・長生・九十九里の各教会です。宿泊は九十九里サンライズ。中村牧師も参加の予定です。希望者は中村牧師まで申出下さい。
☆9月3日(月)より幼稚園第二学期が始業いたします。保育園の働き共々お覚え下さい。
☆9月16日の敬老感謝会お覚え下さい。
☆今年の幼稚園・教会学校合同運動会は９月24日 (月・秋分の日振替)、幼稚園グラウンド(雨天の場合は東金中学校体育館)で開催予定です。
☆過日持たれた支区伝道協議会での講演「教会が牧師を迎えること」を聞く会は次週が第一回です。近年支区での牧師交代も多くなり、各個教会において牧師交代の意義を改めて問い、その重大さを教会として確認することの大切さを思ってのことです。ご出席下さい。

【分区・支区・教区報告】

○9/4 10:30- 東総分区牧師会　於・東金
○9/10 17:30- 支区常任委員会　於・西千葉

【９月２日～９月８日の誕生者】

○森川　　姉　○片岡　　姉
※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(8/26)	14	29	43
聖研祈祷会(8/29)			
聖書輪読会(8/26)	2	4	6
教会学校(8/26)	8	12	20
山田台集会(8/28)	3	4	7

早天祈祷会 日	男	女	計
8/27	1	1	2
8/28	1	1	2
8/29	1	2	3
8/30	1	2	3
8/31	1	2	3

主日礼拝献金(８/26)……２６,０２０円
教会学校献金(８/26)……６,７９０円

【今日のメッセージ】

題　［天に蓄えられている希望］
聖書　コロサイ書1:3～8

1・祈りと感謝

2・天に蓄えられている希望

3・福音の中に込められている神の希望

【次週(９月９日)礼拝案内】

題　〈導きの中に〉
聖書　コロサイ書1:9～12
交読文　33
讃美歌　55番　333番
新聖歌　309番

【次週(９月９日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え	… 中
司式者	… 藤
奏楽者	… 中
受付者	… 阿
案内者	… 井
名札当番	… 足
礼拝感謝祈祷	… 足
〃　〃	… 三
cs お話し	… 足
会堂清掃者	… 岡
〃　〃	… 深
花係	… 岡
看板書き	… 戸

村田村部上立立枝立部山部波

【聖書から】

「神の御心によってキリスト・イエスの使徒とされたパウロとテモテから…」
コロサイの信徒への手紙一章一節

例によってパウロは、「自分は神のご命令によって使徒としての働きをしている」と語る。これは私たちクリスチャンにとってはおなじみの言葉かもしれない。けれども、このパウロの言葉は、本当は、まことに希有のことを語っているのである。いったい私たちは神のご命令によってこの世に立つことなどあるだろうか！と云う疑問である。理屈の立った人、理性の勝った者から云えば「そんなことがあろうか！」と云うのが普通である。教会においてもそのような人は事実存在するし、そういった人は、キリスト信仰は「人間イエスの生き様に従う」とか「彼の語る愛こそは我々の師表である」と言ったりする。けれども我らの主イエスが「神」といった人間の理性を超えた御存在をして受け止めていたことは疑いなく確かな存在として受け止めていたことは疑いなく彼に対する父なる神の召命を確かなものと受け止めていたことこそは言うまでもない。雑駁に言えば、結局、神のご存在に対する理解は人間理性の極限に位置することであり、ある者はこの人間理性の追求を超えた御存在として神のご存在を認識し、ある者は神なる方を人間理性の枠内に止めようと悪戦苦闘することになるのだと云うことである。ただ、聖書について云えば、人間理性の追求を超えた御存在としての神を語るのは確かである。そして神なる方はただ存在するだけでなく人間と関わりを持たれ、神の御意思を人を通し、神のご意思をこの世に現実化されてあらわにし、ようとする。そしてパウロは疑いなくこの使命を託された者として己を受け止めている。又、このパウロの召命観は一人彼のみならず連綿として今に続く。召命を受けた者が語り続け、神の御負託に応え、神の御意思をこの世で実現しようとする。教会はまさにこの神の御意思を実現する役を担わされている橋頭堡であり、ここに集う信仰者はこの世に生きつつ神の民とされている者なのである。教会は神の教会であることを覚えたい。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。